

MFバッテリー対応ICレギュレーター Parts No; 71-0172

対応車種; 1977-78 Z750D, Z1000A1/A2, Z1R-1

この度は、MFレギュレーターのお買い上げ、誠に有難うございます。

注意; 本製品を取り付けし、ご使用になる前には、必ず本取り扱い説明書と同梱されているコーションラベルをよくお読み下さい。

注意; 本製品を取り付けしご使用になる前には、必ず車輛メーカーの発行するサービスマニュアルを参照して下さい。

付属品の確認

- ①レギュレーター本体×1個
- ②レギュレーター接続ハーネス×1本
- ③キャンセルカプラー×1個
- ④M6L20mmボルト×2本



取り付け説明

A...バッテリーリードワイヤーを取り外します。マイナス端子（アース）を取り外し、次にプラス端子を取り外して下さい。

注意; 端子部やリードワイヤーの腐食やコードの変色がある場合はバッテリーリードワイヤーを新品に交換して下さい。

B...左サイドカバー内の電装パネルにあるカプラー（白/青/緑/茶色の4個）を取り外して下さい。カプラーは、上下のストッパーを同時に押さえたまま引きまますと取り外せます。

注意; カプラー端子の汚れや腐食等を取り除き、浸透性潤滑剤を塗布して下さい。カプラーや端子に焼け等がある、腐食が激しい場合は故障の原因となりますので部品を交換して下さい。

C...レクティファイアー（白色カプラーの部品）を取り外します。レクティファイアー本体とアースコード及び白色コードがメインハーネスへ接続されていますのでこれらも取り外して下さい。

注意; 純正レクティファイアーは、必ず取り外してご使用下さい。

D...①**本体**に②**ハーネス**をしっかりと差し込んで下さい。Z1000A1/A2（③**カプラー**は使用しません。）は“E”の説明をご覧ください。Z750D, Z1Rの北米仕様は“F”の説明をご覧ください。

E...右サイドカバー内の、純正レギュレーター（銀色の部品）を車体から取り外し、④**ボルト**を使用して①**本体**を取り付けて下さい。“G”の説明へ進んで下さい。

F...右サイドカバー内の、純正レギュレーター（銀色の部品）とリザーブライディングデバイス（黒いプラスチック製の部品）を取り外し、③**カプラー**をメインハーネスの9ピンと3ピンのカプラーへ取り付けて下さい。それぞれをマウントしていたプレートをバッテリーケースから取り外し、④**ボルト**を使用して①**本体**をバッテリーケースへ取り付けて下さい。“G”の説明へ進んで下さい。

G...②**ハーネス**から出ている白色コード（オス型端子）を、レクティファイアーの白色コード（オス型端子）が差し込まれていたメス端子に差し込みます。この際、端子部に焼けや腐食がある場合はヒューズボックスの交換をおすすめします。

H...②**ハーネス**のカプラー（緑色）を電装パネルの緑色のカプラーに差し込みます。電装パネル両端のカプラー（青色/茶色）を元通りに差し込みます。ロックされるまで確実に押し込んで下さい。

I...②**ハーネス**から出ている**黒色コード(アース端子)**を、**バッテリーリードワイヤー(マイナス)のエンジンケース側部分に共止め**して下さい。

J...バッテリーリードワイヤーを取り付けて下さい。

K...エンジンを始動してバッテリー上がりや過充電の症状が起きないことを確認して下さい。

以上で取り付け説明は終了です。

ご不明な点が御座いましたら、販売店又は、(株)ピーエムシーまでお問い合わせ下さい。